

保健体育科学習指導案

単元名：

空間を狙え！ダブルセット・バレーボール

(全8時間扱い中 第6時)

授業日時 令和3年11月9日(火)第3校時

授業学級 3年D組

授業会場 体育館

授業者

指導者

(1) ねらい

難しいボール状況からでも理想的な攻撃を生み出すための準備行動についての自分の考えをチームに伝えている。

(2) 授業のポイント

- ・場面：得点をするためにどのように連携すればよいかを考える。
- ・活動：難しいボール状況からでも理想的な攻撃を生み出すためにチームの課題を考える。

(3) 展開

過程	活動	○授業者の主発問・◇留意点・★教材	時間
導入	【単元の学習問題】得点をするためにどのように連携すればよいだろうか。		8
	1. 前時の振り返りから、本時の見通しをもつ。	○「難しいボール状況の時のそれぞれの役割とボール操作について、課題に残ったことは何ですか。」 ◇それぞれのポジションの準備行動が遅れていることを取り上げ学習課題を据える。	
	【学習課題】難しいボール状況での準備行動についてチームの作戦を考えて練習ゲームをしよう。		
展開	2. チームで課題の解決への見通しを持ち、チームごとに練習を行う。	○「場面ごとのチームの連携の仕方について、いつ準備するのかをチームで確認しましょう。」 ◇振り返りカードを用いて前回の課題となった場面について話し合うように声かけをする。	7
	3. ゲーム前半を行い、チームの解決策の反省と改善策の考案を行う。	○「課題の解決ができたかどうか、動画を基に振り返ろう。」 ◇4つのポジションの準備行動ができているかを生徒とともに動画を見ながら称賛したり助言する。	15
	4. ゲームの後半を行い、前半の内容を踏まえ、次時の課題を話し合う。	○「チームの連携について振り返りをしましょう。」 ◇振り返りカードに次時の課題を含めて記入するように促す。	15
	【評価】難しいボール状況からでも理想的な攻撃を生み出すための準備行動について考えを書いている。		
終末	5. 本時のまとめをし、次時の見通しをもつ。	○「今回の反省をする中で何か新たに課題が見つかりましたか。」 ◇チームによって課題が異なっていることを挙げ、その課題にそった練習、ゲームをすることを確認する。	5